



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

支援機関との連携による相談事例の紹介 コロナ禍での業容拡大を目指し、自己所有店舗を取得！

01 相談のきっかけ



創業18年の中華料理店を営む方からの相談です。相談当初、高知市内の官庁街で、駐車場もなく客席数も少ない店でご夫婦と次男の3人で営業されていました。しかし、借り店舗の建物や厨房設備の老朽化に加え、新型コロナウイルスの影響による売上減少もあったため、別の場所での自己所有店舗取得を決意。資金借入のため金融機関に相談したところ「事業計画」の作成を求められたため、当拠点に相談に来られました。

02 現状分析と課題把握



当時は官公庁の固定客が多く、コロナ禍でもランチ営業への影響は少なかったものの、デイナー営業は売上が大幅に減少している状況でした。元々客席数が多くない店が、密を避けるためにさらに客席数を減らしたことも売上減少原因の一つでした。しかし、提供メニューの味・質・量はどれも納得できるものでファンも多く、売上回復は十分見込めると判断。ただ、確定申告や経理処理の内容を見直す必要があったため、事業計画を作成するうえでの収益の信憑性が課題となりました。

03 解決策の提案と実施



メインバンクを持っておらず、事業計画の信憑性確保も厳しかったことから、信用保証協会の保証付きでの借入計画となりました。多額の移転投資に係る融資審査は厳しくなるケースが多いため、前向きにチャレンジする相談者に対し、信用保証協会との連携体制でサポートすることにしました。経理処理の改善点を確認しつつ、信用保証協会とともに金融機関へ同行訪問することで借入が承認されました。

04 支援の成果



飲食店が多い地区への出店にもかかわらず、売上は事業計画の1.2倍、前店舗の4倍以上にまでアップしました。平日のランチ営業は順番待ちの列が出るほどで、さらに休日の来店客は平日の5割増。地元客・近隣客からも支持される繁盛店になりました。新たに長男ご夫婦も事業に加わることになり、今後の業容拡大がますます期待されます。



相談者の声

自らの夢が叶う土地購入の話があり、金融機関に相談したところ「店舗の場合は事業計画書が必要なため、よろず支援拠点に相談してみてもは」と言われました。土地購入から店舗建築計画まで教えてもらい、高知県信用保証協会の担当者も交えて複数の金融機関に同行訪問していただいたことで、やっと店舗ができました。よろず支援拠点に相談しなければ、今の店舗はできていないと思っています。本当にありがとうございました。

中国菜館 慶安

高知市 棧橋通3丁目3-5
TEL : 088-879-5814
代表者 : 明坂 文雄

Instagram
↓↓↓
chugokusaikan_keian



【お問い合わせ・ご相談予約】 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

- ☐ 〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階
- ☐ Email : yorozu@joho-kochi.or.jp
- ☐ TEL : 088-846-0175 ☐ 対応時間 8:30~17:15 (土日祝日を除く平日)

＼HPが新しくなりました！／

高知県よろず

検索

